

# ちいき新聞

2019年7月19日号

南越谷版  
発行部数41,338部  
VOL.591 全55版  
総発行部数2,075,056部

**今週の目どころ**

- ☆お楽しみ!読者プレゼント
- ☆読者投稿 ちいカフェ
- ☆情報満載「イベント情報」
- ☆NEWグルメスポット

**外壁塗装をご検討の方**

**最終ページ番下を  
ご覧ください。**

**誠将興業 株式会社**  
0120-414-133

ちいき新聞へのお問い合わせは ☎0120-152-337 ※音声ガイダンスに従ってご利用ください 受付/平日10:00~18:00 ※土日祝日は休み ✉mina-koshi@chiikinews.co.jp

「サポステ」のゴールは就職することですが、仕事を探しに來ていただくわけではありませんが、総括コーディネーターの浜田広平さん。取り巻く状況や悩みは人それぞれ。中には就労経験が全くない人もいます。自身の希望や気持ちの状態に応じて、「どうやって働く準備を始めるか」をスタッフと一緒に考えていく場所として利用してほしい、と続ける。就職への意欲が高い人はもちろんだが、「やりたいことが



相談は「サポステ」で区切られた部屋でプライバシーを確保

**埼玉とうぶ若者サポートステーション**

問い合わせ ☎048 (741) 6583  
http://www.saposute.jp/saitamatoubu/

**【春日部事務所】**  
住所 春日部市粕壁東1-19-14 ホワイトストーンハイツ1階  
開所日時 月～金曜および第2・第4土曜 午前10時～午後5時

**【越谷相談所】**  
住所 越谷市南越谷1-2876-1 越谷サンシティ1階  
開所日時 月～木曜 (その他の曜日についても対応可能) 午前10時～午後5時



ちいき新聞webではモデルケースなどもっと詳しく紹介中!

仕事をしたのに見つからない、いつかは働きたいけど今すぐには無理…。そんな若者の自立を応援するのが「埼玉とうぶ若者サポートステーション」。親御さんなどから勧められて来所する若者も多い。

分らない「何から始めていいのかわからない」というような人でも大歓迎のこと。段階に応じて、社会福祉士や精神保健福祉士、キャリアコンサルタント、産業カウンセラーといった資格を持つ専門スタッフが、適切な対応をしてくれる点も安心できる。

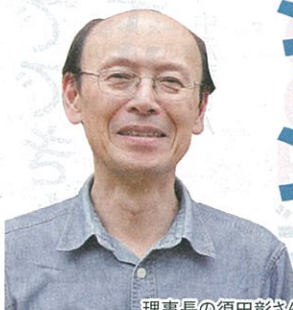
企業と連携した「職場見学」や「職場体験は働くイメージがつかめると好評だ。人と接することが苦手という人も、スタッフとの面談や講座を通じて少しずつ自信を付けて、就職にチャレンジしていく。利用者からは「二人で悩んでいた時間がもったいな

かった。もっと早く相談に來ればよかった」という声も多く寄せられている。どうしていいのかわからない…と迷っている人は、まず相談することから始めてみては。相談の際は、電話またはHPの問い合わせフォームで予約を。(モテイ)

## 仕事の準備を始める場所

昨今、改めて社会問題として注目されている「引きこもり」。厚生労働省の委託事業として全国175カ所に設置されている「地域若者サポートステーション」(通称サポステ)は、引きこもりなど就職に悩む若者とその家族の受け皿として、社会復帰の手助けを行っている。

# 就職に悩む若者を支援 埼玉とうぶ 若者サポート ステーション



**【対象者】**  
原則として、15歳から39歳までの若者とそのご家族または保護者のうち、次に該当する人。  
現在、仕事に就いておらず、家事も通学もしていない人で、就労を目指す人。

**ガス給湯器設置のスペシャリスト 給湯器プロ.com** 松戸市で29年!

着物洗い・お直し 帰国前 きものご準備お済みですか?